

当初予算

令和5年度当初予算が3月議会定例会議で可決されました。

令和5年度予算の特徴

一般会計予算は102億300万円であり、前年度比で、3,300万円(0.32%)減少しました。

令和5年度当初予算では、暮らしの安全、安心を守りつつ、当町の強みである子育て応援や定住促進などの事業を継続・拡充していくとともに、地域のデジタル化や脱炭素化等の課題に対応していくため、中長期的な視点に基づいた事業の取捨選択のもと、持続可能で活力ある地域の形成に向けた取組みを進めていきます。

歳入は、町税のうち所得割や法人税割の増加により町民税が増収見込みであるほか、道路改良等の普通建設事業の増加により、国県補助金も増収見込みです。一方で、公債費の減少等により地方交付税については減少する見込みです。

歳出では、道路改良やほ場整備等の社会資本整備を継続して行うほか、道路の冠水対策、農業用水路やため池の浚渫や改修を行うなど、防災・減災に資する事業を実施します。そのほか、小中学校及び学童施設における安全管理・保護者連携サービス及び災害等の緊急情報配信サービスの導入等により、地域のデジタル化を推し進めます。また、中学校体育館の照明LED化工事、地球温暖化対策実行計画の策定など、省エネルギー化を通じた地域の脱炭素化に向け、施策を展開していきます。

図総務課(総務庁舎) ☎74・2802

令和5年度 主な事業と予算額



町整備

町道改良及び修繕	3億5,869万円
水道事業建設改良費	1億3,360万円
下水道事業建設改良費	1億3,508万円
ケーブルテレビ施設設備更新	1億8,843万円
県営土地改良事業(ほ場整備等)	7,332万円
団体営土地改良事業	7,348万円
町営久江住宅及び町営芹川住宅建替工事	2億301万円

福祉・保健

子ども医療費・ひとり親家庭等医療費	5,820万円
予防接種(定期・任意等)	6,179万円
連絡アプリ「コドモン」導入事業(学童用)	195万円
個別避難計画地図作成環境構築業務	256万円
在宅複合施設ほのぼの冷温水機更新工事	1,656万円

環境

地球温暖化対策実行計画策定業務	300万円
住宅用太陽光発電システム導入補助	200万円

防犯・防災対策

除雪対策費	1億1,523万円
緊急自然災害防止対策事業(冠水対策)	1,991万円
緊急浚渫推進事業	1,650万円
洪水ハザードマップ作成	1,155万円
河川工事・修繕工事	4,266万円
安心・安全メール更新業務	990万円
消防署仮眠室ほか改修工事	2,630万円

町振興

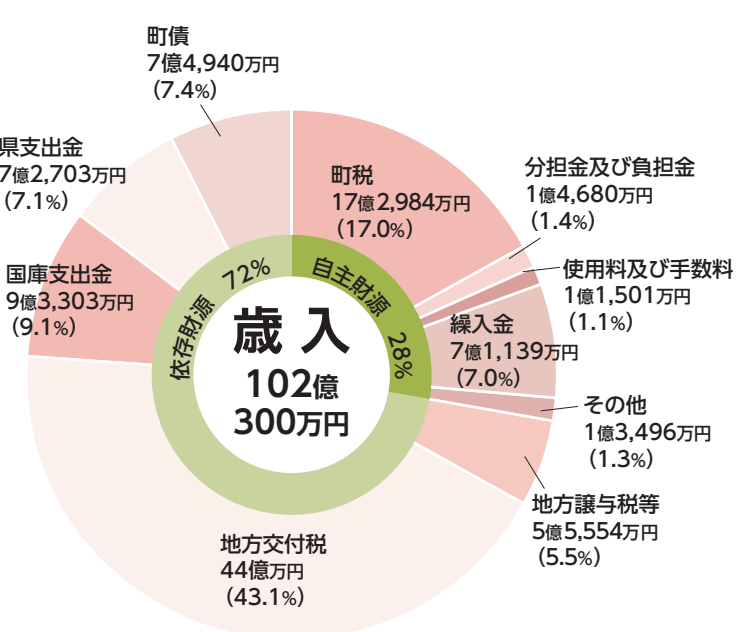
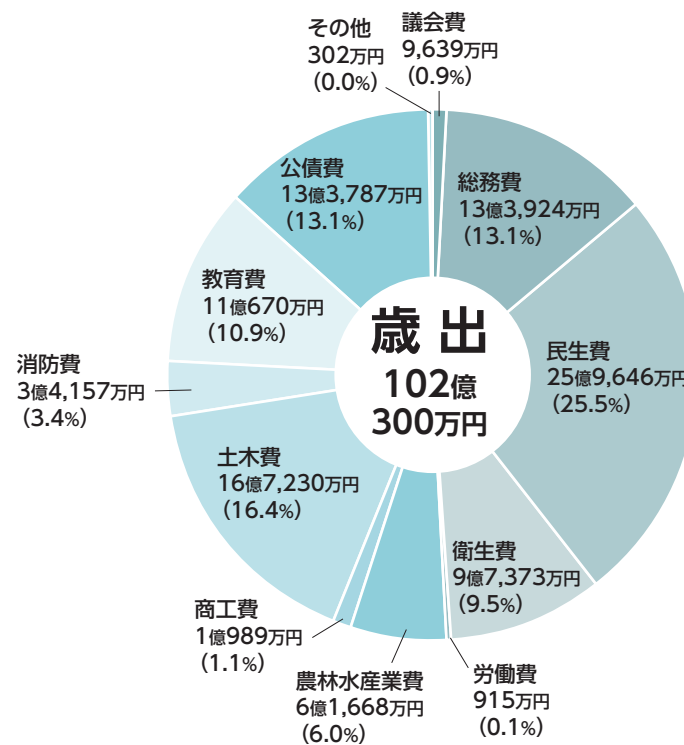
障がい攻略DXまちづくり推進事業	800万円
七尾・羽咋・中能登広域移住連携	2,598万円
地域公共交通計画策定事業	450万円
結婚新生活支援事業補助金	880万円
地域おこし協力隊事業	1,198万円
定住促進受入体験実証事業	200万円
空き家等対策事業(適正管理・利活用促進)	434万円

教育

児童生徒通学費補助金	1,480万円
児童生徒就学援助費(要保護・特別支援教育等)	930万円
中学校体育館照明LED化工事	3,408万円
中学校アトリウム棟柱補修工事	542万円
小中学校入学祝金支給事業	534万円
コミュニティスクール事業	677万円
連絡アプリ「コドモン」導入事業(小中学校用)	70万円



一般会計予算 総額 102億300万円



○当初予算の概要

会計名		予算額	前年度比
一般会計		102億300万円	▲0.32%
特別会計	後期高齢者医療特別会計	2億9,666万円	12.09%
	介護保険特別会計	25億2,690万円	1.31%
	国民健康保険特別会計	17億1,600万円	▲4.24%
	分譲宅地造成事業特別会計	2,430万円	▲78.71%
	ケーブルテレビ事業特別会計	3億1,666万円	▲27.08%
水道事業会計(公営企業会計)	収益的支出	5億378万円	6.04%
	資本的支出	2億8,305万円	▲13.03%
下水道事業会計(公営企業会計)	収益的支出	10億9,836万円	▲6.00%
	資本的支出	13億482万円	1.31%